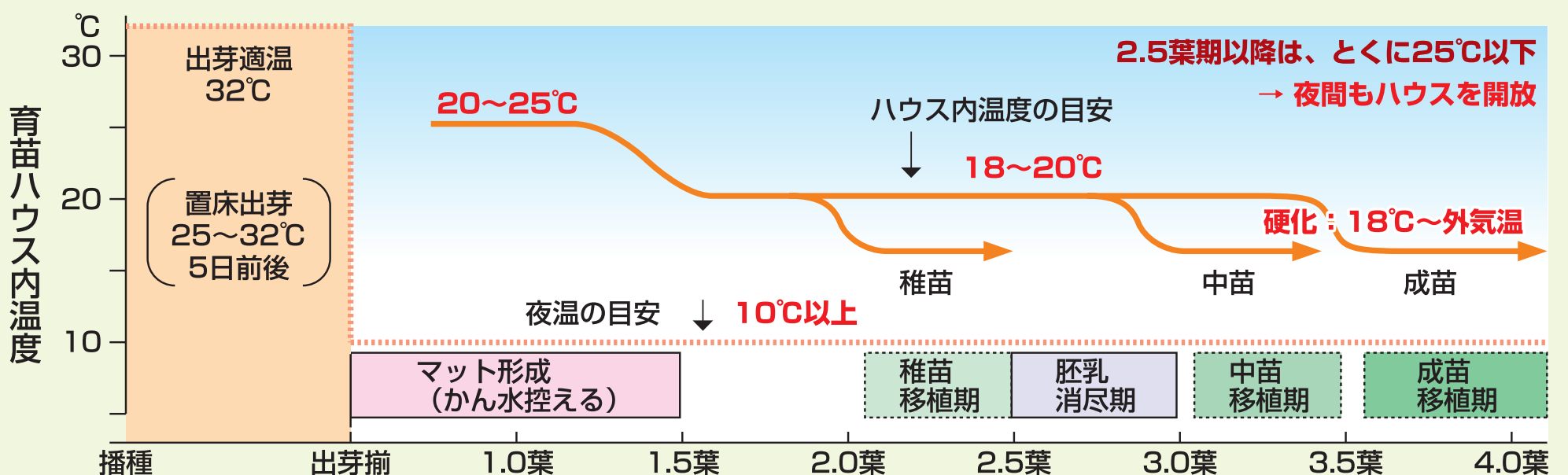
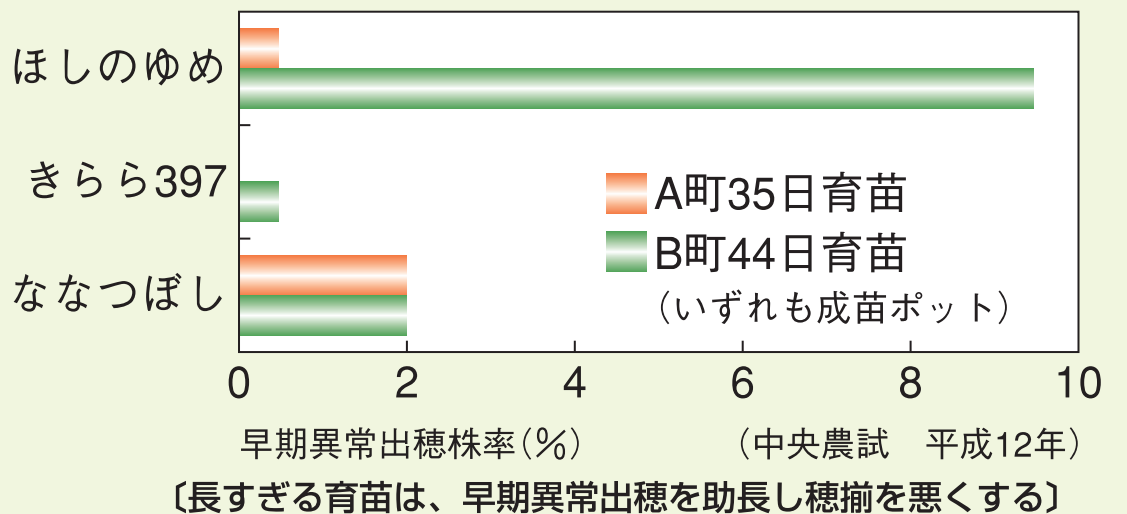


移植に合わせて播種をおこなう

適正なハウス温度・水管理で、 良質苗作り

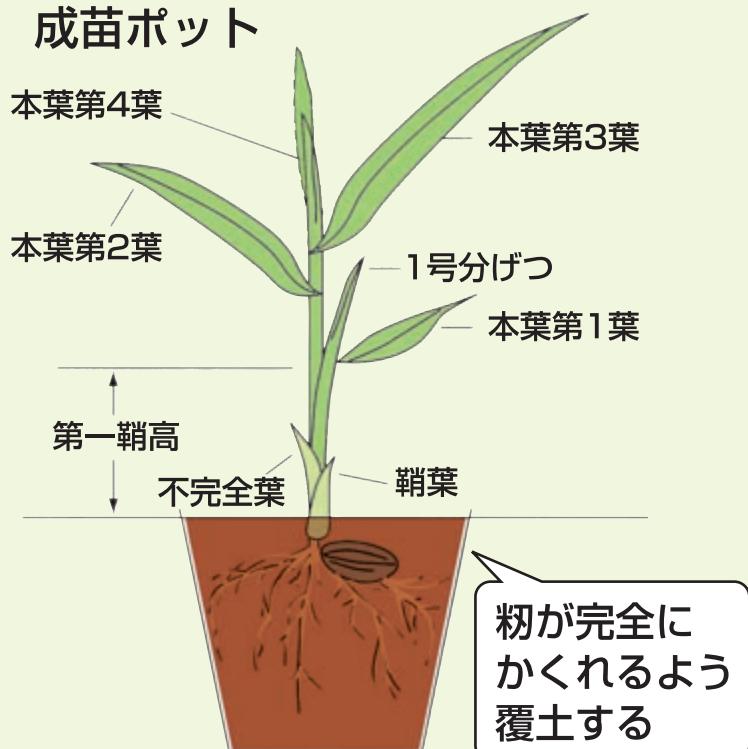
- 成苗ポットは35日程度の育苗日数とする。
- 活着の良い健苗を作るには温度・水管理に注意しましょう
- 早期異常出穂を回避するため、2.5葉期以降の温度はとくに25℃以下を守る



種子消毒で、ベンレート水和剤を使用していない場合は、同剤の育苗箱灌注を、播種~播種7日後に実施。微生物農薬や食酢処理をした場合播種7日後ころ(緑化期)に使用。

葉令: 3.5葉~4.0葉

成苗ポット



活着が良好な健苗が備える特徴

- ①草丈が短い(10~13cm)
- ②葉令が基準に達している
- ③地上部が重く充実している
- ④第一鞘高が短い(3cm未満)
- ⑤葉の色は濃く、黄化や枯死がない
- ⑥本葉第2葉の葉身が短い
- ⑦成苗では分けつが発生している
- ⑧2.5葉期以降に25℃以上の高温にあっていない(早期異常出穂しない)
- ⑨いもち病の感染がない